

5月1日～6月30日は不正大麻・けし撲滅運動期間

◇大麻の不正栽培は、大麻取締法で禁止されています
◇大麻の種子の所持や提供は処罰対象となります

問生活衛生課☎803-6881FAX803-7026

福祉

高齢者福祉バスをご利用ください
対老人クラブか60歳以上の人を一定数以上含む団体 **申**はがきに団体名、責任者氏名、住所、連絡先、利用人数、利用希望日(第3希望まで)を書いて、各申込期限までに〒892-8677山下町11-1**長寿支援課**☎216-1266FAX224-1539へ

利 用 月	申込期限(必着)
平成29年 8・9月	6月9日
〃 10・11月	8月10日
〃 12月	10月10日
平成30年 1月	
〃 2・3月	12月8日
〃 4・5月	平成30年2月9日

※今年7月分までの受け付けは終了しています

生活支援支え手育成モデル事業
◇高齢者を支援するボランティアグループの活動に対し、換金できるポイントを付与します
対高齢者が構成員の半数以上を占め、継続的に在宅高齢者に対する買い物やゴミ出しなどの生活支援を実施する3人以上のグループ(事前登録が必要) **問**長寿あんしん相談センター本部☎813-1040FAX813-1041

＼ 私たち生活支援コーディネーターに／
＼ ご相談ください！



高齢者いきいきポイント推進事業

内高齢者の健康診査の受診や介護保険施設などでのボランティア活動に対し、交付金に転換できるポイントを付与します
◇今年度から交付金を市社会福祉協議会へ寄付できるようになりました **対**市内に住む65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない人 ◇登録は**市社会福祉協議会ボランティアセンター**☎221-6072FAX221-6075(火・日曜日、休日を除く9時～16時30分) **問**長寿あんしん課☎216-1186FAX224-1539

老人(高齢者)クラブに加入しませんか

◇同じ地域に住むおおむね60歳以上の人が加入できます ◇健康教室や親睦会などを通して、地域の仲間と楽しく交流し、子どもの見守りや友愛活動など、地域の一員として支え合い活動も行っています **問**市老人クラブ連合会☎・FAX253-1521、長寿支援課☎216-1266FAX224-1539

ひとり暮らし高齢者・障害者等安心通報システム

◇家庭内での急病や火災などの緊急時に、押しボタンやセンサーの通報により警備員が駆け付け、救助するシステムを設置します
A高齢者向け

対①65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみの世帯で世帯全員が病弱なため、日常生活を営む上で常時注意を要する世帯、②重度の要介護者と同居している高齢者のみの世帯、③80歳以上のひとり暮らし高齢者世帯 **問**長寿支援課☎216-1267FAX224-1539、各支所の福祉課・保健福祉課
回障害者向け

対①ひとり暮らしの重度身体障害者(身体障害者手帳1・2級)世帯、②重度身体障害者(身体障害者手帳1・2級)のみの世帯、③その他①②に準ずる世帯 **問**障害福祉課☎216-1273FAX216-1274、各支所の福祉課・保健福祉課 ※65歳以上の障害者の人は**長寿支援課**へ

A**回****共** **料**市民税所得割課税世帯は月額1000円(その他は無料) ※自宅の合鍵を警備会社に預けることと固定電話の回線が必要(固定電話がない生活保護受給者には回線を貸与します)

重度障害者向けサービス

①寝具の洗濯・乾燥サービス
対寝たきりの重度身体障害者で世帯の生計中心者の前年の所得税が非課税で、伝染性疾患でない人

②理髪・美容サービス
対視覚障害1級か65歳未満の肢体不自由1級で外出が困難な人
①②**共** **料**無料(年3回まで) **問**障害福祉課☎216-1273FAX216-1274 ※寝たきり高齢者など向けに**長寿支援課**☎216-1267FAX224-1539、各支所の福祉課・保健福祉課で同様のサービスを行っています

難聴児の補聴器購入・修理費用を助成します

対本市に住む身体障害者手帳の交付対象でない18歳未満の難聴児童 **問**障害福祉課☎216-1273FAX216-1274、各支所の福祉課・保健福祉課



相談はお気軽に 障害者基幹相談支援センター・虐待防止センター

◇身体・知的・精神・発達障害を対象に、総合的な相談を受け付けています ◇専門の相談員が情報提供や助言を行いますので、お気軽にご相談ください
◇障害者の虐待に関する相談も受け付けます **所**かごしま市民福祉プラザ3階 **料**無料 **問**障害者基幹相談支援センター☎226-1200、障害者虐待防止センター☎226-1216、FAXいずれも226-1144

健康

CKD(慢性腎臓病)予防ネットワーク

◇成人の8人に1人がCKDの疑いがあるといわれており、重くなると人工透析や腎臓移植が必要になります ◇本市では、適切な医療によりCKDの重症化を予防するため、CKD登録医と腎臓診療医が連携した「CKD予防ネットワーク」を運用しています
◇まずは自分の腎臓の状態を知るために健診を受けましょう **問**保健政策課☎803-6861FAX803-7026

歯と口の健康相談

対市内に住む人 **期**6月3日(土)14時～16時30分、4日(日)10時30分～15時 **所**山形屋1号館7階 **料**無料 **申**不要 **問**市歯科医師会事務局☎222-0574FAX222-0511

ウイルス性肝炎患者などへの検査費用助成

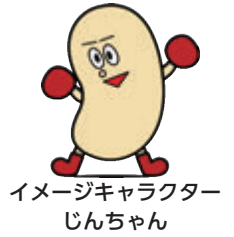
◇ウイルス性肝炎検査で陽性と判定された人や、ウイルス性肝炎などの患者へ検査費用を助成します ◇要件や必要書類など詳しくは**保健予防課**☎803-7023・6927FAX803-7026へ

休日のエイズ検査

期6月4日(日)13時～16時 **所**中央保健センター **料**無料 **申**不要 ◇匿名での検査可
◇平日の検査日程などは**市HP**をご覧ください **問**保健予防課☎803-7023FAX803-7026

風しんの抗体検査

対①妊娠を希望する女性と同居者、②抗体価が十分でない妊婦の同居者 ※過去に風しん抗体検査を受けたことがある人や予防接種歴がある人、検査などで確定診断を受けた人を除く **所**委託医療機関 **料**無料 **問**保健予防課☎803-7023FAX803-7026



陽子線によるがん治療

◇陽子線によるがん治療は、放射線治療の一つで、X線治療に比べて、通院での治療も可能で速やかな社会復帰が見込まれます ◇陽子線治療費を金融機関から借りたとき、その利子の一部を助成する制度があります **問**県地域医療整備課☎286-2693FAX286-5552、メディポリスがん粒子線治療研究センター☎0993-24-3456FAX0993-24-3450

イベント・講座

17面にも掲載

食品衛生講習会

◇食品衛生への理解を深めて食中毒を予防するため、食品衛生講習会を行っています **対**食品関係営業者、おおむね20人以上の参加が見込まれる市民グループ **所**依頼した団体の指定の場所(市内) **料**無料 **申**電話で**生活衛生課**☎803-6885へ

認知症介護教室

期 日	テーマ
5月26日(金)	認知症を理解する
6月2日(金)	認知症の介護の仕方
6月9日(金)	利用できるサービス、家族の思い・体験談

◇時間…13時30分～16時30分
対認知症の人を介護する家族、介護方法を学びたい人 ◇交流会あり ◇認知症の人を同伴するときは別室でボランティアが対応 **所**中央公民館 **定**各30人程度 **料**無料 **申**電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を5月19日までに**長寿あんしん相談センター本部**☎813-8555FAX813-1041へ

認知症等見守りメイト養成講座

内認知症の人の見守りなどのボランティアを行うための講義や施設実習など **対**市内でボランティア活動ができる人

コース	1日目(10時～16時30分)	2日目(9時30分～12時30分)
土曜	6月17日(土)	6月24日(土)
平日	6月22日(木)	6月29日(木)

◇1日目と2日目の間に半日の施設実習があります **所**精神保健福祉交流センター(はーと・ぱーく) **定**各30人程度 **料**無料 **申**電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号、希望するコースを6月8日までに**長寿あんしん相談センター本部**☎813-8555FAX813-1041へ

各支所の福祉課・保健福祉課、保健センターの問い合わせ先は17面をご覧ください